

不戦の誓いの集い

第84回平和憲法を守る 神奈川県民集会

沖縄復帰50年・沖縄戦を振り返り・本土復帰・沖縄の今

日本が中国からアジア・太平洋へと侵略を拡大した12月8日から81年目の12月を迎え、あの戦争は「遠い過去」に追いやられようとしています。私たちの平和運動はかつての侵略戦争への反省、沖縄戦やヒロシマ・ナガサキ原爆投下の歴史と記憶、そして憲法前文の平和的生存権、第9条の戦争放棄・軍隊不保持、権利保障の諸規定を武器に、基地反対闘争や平和教育を始め大きな成果を生んできました。一方、ロシアのウクライナ攻撃など、世界各地で戦争は続いています。果てしなく青い海と青い空の広がる沖縄。77年前、この地は過酷な戦場と化し、多くの大切な命が奪われました。沖縄が日本に復帰して50年。命こそ宝、平和を愛する沖縄県民の意思をうけ、「辺野古の埋め立ては許さない」として、沖縄県は埋め立て承認を取り消しましたが、自民党政権は、国政選挙で何度も示された沖縄の民意を無視して、遺骨の混じった土砂で辺野古の埋め立てを強行しています。今、沖縄を通してこの国の民主主義が問われています。沖縄戦とは何か、その残酷さ、政府権力がなかったことにする従軍慰安婦や軍による集団自決そして教科書の書き換え、今も残る不発弾・遺骨収集、辺野古の埋め立てに遺骨の混じった土砂を使う無神経さの現実などを明らかにし、この間の沖縄での闘いを学び、私たちが何ができるのかを考え、不戦の誓いを再確認していきたいと思えます。ぜひ、ご参加ください。

日時 12月10日(土) **14:00~**

場所 県民サポートセンター604

(JR横浜駅西口より 徒歩5分)

講師 毛利孝雄(沖縄大学地域研究所・特別研究員、辺野古埋立土砂搬出反対首都圏グループ)

※資料代・会場費 500円 開催協力券(300円)で参加できます。

感染症対策のため、体調の悪い方の参加はご遠慮ください。また、参加時はマスク等の対策をお願いします



主催 かながわ平和憲法を守る会

代表委員 呉東 正彦(弁護士・原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会共同代表)

連絡先 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンター内238

TEL 090-11056980 e-kaihou@ezweb.ne.jp

問い合わせ 090-2542-0413

吉田 akira-yo.manabu@docomo.ne.jp

緊急事態宣言などにより、会場が使用禁止になる場合は、中止となります。